

第36回地域交流スポーツ大会実施要項（総則）

【冬開催版】

1 開催趣旨

- (1) 地域交流スポーツ大会の実施により、地域スポーツ活動のより一層の充実と、活性化を目指す。
- (2) 地域交流という形式をとることにより、スポーツ活動を通じた地域のまとまりを、より一層強固なものにする。
- (3) 全市的な大会の実施により、各地域のスポーツ愛好者の相互交流を図る。

2 実施種目、期日及び会場

種目	正式/オープン	期日	会場
卓球	正式	1月22日（日）	A・B 市民体育館 C・D 北部体育館
インディアカ	正式	1月29日（日）	混合 北部体育館 女子・男子 みしま体育館
ソフトバレーボール	正式	2月5日（日）	A 中之島体育館 B 北部体育館 C 南部体育館
バドミントン	正式	2月5日（日）	A・B 市民体育館 C みしま体育館
男女混合バレーボール	正式	2月19日（日）	A 市民体育館 B 北部体育館

3 主催 長岡市スポーツ推進委員連盟・長岡市・長岡市教育委員会

4 実施の方法

- (1) 各小学校区（王寺川地区を含む）を1単位として、選手団（チーム）を編成し交流戦を行う。（複数の小学校区にまたがるコミュニティセンターについては、コミュニティセンター単位でのチーム編成も可とする。）
- (2) 正式種目のため、各種目とも各地域から1チームが参加できるものとする。
- (3) 各種目は、第33回大会の成績をもとにブロックに分けて行う。
- (4) 各種目のブロックの定数は別表のとおりとし、定数に満たない場合は、その下位ブロックで抽選を行い、上位ブロックに繰り上げるものとする。

<別表>

	Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック
卓球	8チーム	8チーム	8チーム	残りのチーム
インディアカ（混合）	12チーム	12チーム	残りのチーム	

インディアカ (女子・男子)	12 チーム	残りのチーム	
ソフトバレーボール	12 チーム	12 チーム	残りのチーム
バドミントン	9 チーム	9 チーム	残りのチーム
男女混合バレーボール	12 チーム	残りのチーム	

5 競技方法

- (1) 種目別競技要項で定めるとおりとする。
- (2) 各種目とも各チームは審判員及び競技補助員を必ず選出すること。

6 参加資格

- (1) 長岡市内に在住する者
- (2) 年齢を区分している種目へ参加する者の年齢は、令和5年4月1日の満年齢とする。
- (3) 正式種目への選手参加は1人1種目とし、他の正式種目と重複しないこと。
※ オープン種目との重複参加は可とする。
- (4) 参加選手の資格については、種目別の監督および地区スポーツ推進委員がその責任を負う。
※ 参加資格のない選手の出場があった場合、失格とする。
- (5) 地域スポーツ活動の充実と活性化という本大会の趣旨から、各小学校区の住民及び地域における日常的な活動に参加している者でチーム編成を行うこと。
- (6) 申込時及び当日、小学校区在住選手が2割以上メンバー登録されていること。
※ 当日、出場選手に変更及び欠席がある場合は、「選手登録変更・削除用紙」を提出すること。
(申込締切期日後の選手の追加は認めない。)
- (7) 以下に該当しないこと
 - ・ 37.5度以上の発熱、咳など風邪の症状がある
 - ・ 家族や勤務先、学校など、自身の身近に新型コロナウイルス感染症に感染した方、またはその可能性のある方がいる
 - ・ 入管法（出入国管理及び難民認定法）に基づく入国制限の対象となっている地域から日本への入国後14日間経過していない
 - ・ 日帰りを含み、緊急事態宣言発令都道府県へ訪問してから14日間経過していない
 - ・ 上記に限らず、体調が優れない

7 表彰

- (1) 各種目、ブロック別に1位から3位のチームを表彰し、各ブロック（各会場）1位のチームに賞品を贈呈する。
- (2) インディアカ、男女混合バレーボールについては、原則として3位は2チームとし、3位決定戦は行わない（参加チーム数等の状況による）。

8 参加料

1種目（1チーム） 3,000円

9 申込方法

- (1) 種目別競技要項にある申込書により、コミュニティセンター又は小学校区名で参加料を添えて申し込むこと。

申込書の名前、住所、電話番号欄は必ず記載すること。

なお、選手の参加資格を確認するうえで、申込書にあるスポーツ推進委員の署名が必要となるので、地区のスポーツ推進委員から署名してもらうこと。

- (2) 申込場所

〒940-0084 長岡市幸町2-1-1 さいわいプラザ2階

スポーツ振興課スポーツ振興係 TEL: 32-6117 または各支所地域振興（・市民生活）課まで

- (3) 申込締切期日

令和4年12月 2日（金曜日）（冬開催全種目共通）

10 説明会兼抽選会

説明会兼抽選会を次のとおり行うため、各チーム代表者は必ず出席すること（代理出席可、欠席は認めない）。

なお、卓球及びインディアカは、説明会兼抽選会を開催しないため、事務局で組合せ等を決定し、事前連絡または当日会場にて説明を行う。

種目	日時	会場
ソフトバレーボール バドミントン 男女混合バレーボール	令和5年 1月13日（金） 午後7時30分～	さいわいプラザ

11 その他

- ・ 友好第一をモットーとし、マナーを守って参加すること。
- ・ 参加チーム数によって競技方法等を変更する場合がある。
- ・ 競技中は、負傷の原因となるアクセサリ類の装着は禁止する。また、怪我の予防のため、準備運動を各自で十分に行うこと。
- ・ 大会当日は各チームともプラカードを持参すること。（サイズ指定無、ソフトバレーボール除く）
- ・ 新型コロナウイルス等の感染状況によっては、大会を中止することがある。
- ・ 大会の2週間前から行動の自粛や健康チェックを行うこと。各チームの代表者は、体調確認票を回収し、大会が終了してから2週間保管すること。
- ・ マスクを着用し、咳エチケットの励行、こまめな手指の洗浄・消毒を行うこと。
- ・ 競技中の選手（監督、控え選手除く）はマスクを外すことができる。競技中以外は着用し、各競技で別に指示がある場合はそれに従う。
- ・ 会場での食事は、観客席のみ（会場で別に指示がある場合はそれに従う）とし、新型コロナウイルス感染防止（ソーシャル・ディスタンス、黙食）に留意する。飲食したゴミは各自（チーム）で管理し、持ち帰る。
- ・ 待機しているチーム、観客の観戦は、ギャラリー若しくは観客席（会場で別に指示がある場合はそれに従う）とし、ソーシャル・ディスタンスを確保する。

第36回地域交流スポーツ大会

卓 球

1 日時

令和5年1月22日(日)

開場 8:15	受付開始 8:30	代表者会議 8:45	開会式 9:30
---------	-----------	------------	----------

2 会場

A・Bブロック 市民体育館

C・Dブロック 北部体育館

※ 積雪により、駐車場が少なくなることが予想されますので、各自乗り合わせておいでください。

3 競技方法

ダブルスによる団体交流戦とする。

- ブロック別(A～D)に予選リーグ戦を行う。その結果により、決勝トーナメント戦を行う。
なお、全順位決定戦を行うものとする。
次年度は各ブロックとも上位2チームと下位2チームを入れ替える。また、A・B・Cブロックは8チームとし、残りチームをDブロックとする(棄権したチームは、次年度Dブロックからのスタートとする。ただし、大会出場中の棄権は除く)。
- 同率の場合は、次の順序で順位を決定する。
第1に、同率が2チームの場合は、対戦の勝者
第2に、同率が3チームの場合は、3チームによる試合の勝率
第3に、3チームによる試合の勝率が同率の場合は、3チームによるセット率
第4に、セット率も同率の場合は、全員(その試合の出場者)によるジャンケン
- 5ダブルスで行う。※対戦5試合のうち、2試合目は必ず女性ペア同士の対戦とする。ただし、女性のいないチームは70歳以上の男性でもよい。また、出場ペアの合計年齢を90歳以上にするこ
と。
- 試合は、11点5ゲームマッチとする。
- 予選リーグ戦は、5試合全部を行う。決勝トーナメント戦は3試合先取とし、勝敗決定後の試合は行わない。
- 1試合に同一選手が2回出場することはできない。(10人制)

4 出場条件

1試合に次の年齢区分により、選手を出場させなければならない。

- 29歳まで (学生を除く) …2人
- 30歳～49歳 …5人
- 50歳以上 …2人
- 60歳以上 …1人

計10人(女性2名以上を必ず含む。ただし、女性のいないチームは70歳以上の男性でもよい。)

- (1) 年齢は、令和5年4月1日の満年齢とする。
- (2) 年齢区分の高い者が若い者の区分に出場することは可とする。
- (3) 女性は実際の年齢区分より1ランク高い年齢区分として出場できる。
例：35歳の女性が、50歳の男性に代わって出場できる。
- (4) 年齢制限は以上のとおりとするが、区分ごとの人数が確保されていれば、誰が何番に出場しようと構わない。

5 選手登録

監督1名及び選手（選手の登録人数は制限しないが、登録されていない者の出場は認めない。）

6 大会規定

- (1) ルールは、本要項及び日本卓球競技規則による。
- (2) 使用球は、プラスチック製の硬式公認球（ホワイトボール）とする。
- (3) 使用するラケットは各自で用意すること。
- (4) 審判は原則として対戦チーム同士で行う。
- (5) オーダー用紙はすみやかに提出すること。（第1試合のオーダー用紙は、代表者会議の時、提出する。）
- (6) ゲーム中、ケガ等の理由により試合を棄権することとなったチームのセットカウントについては、その時点までの得セット数をカウントする。
また、試合開始前までに棄権するチームがあった場合、棄権チームの得セット数は0セットとする。
（相手チームはフルセット勝ちとする。）
- (7) 友好第1をモットーとし、疑義が生じた場合は審判長の裁定に従うものとする。
- (8) 参加チーム数によって競技方法等変更する場合がある。
- (9) 大会当日、コート設営等の会場準備のため、各チーム1名以上の協力をお願いします。
- (10) フロアで見学できるのは登録選手のみとし、家族等はギャラリーで観戦すること。
- (11) 1試合終わるごとに卓球台を消毒すること。

第36回地域交流スポーツ大会

インディアカ

1 日時

令和5年1月29日（日）

開館 8 : 15	受付 8 : 30	代表者会 8 : 50	開会式 9 : 10	競技開始 9 : 30
-----------	-----------	-------------	------------	-------------

2 会場

混合 北部体育館

女子・男子 みしま体育館

※ 積雪により、駐車場が少なくなることが予想されますので、各自乗り合わせておいでください。

3 競技方法

種目：男女混合、女子、男子

- (1) A・Bブロックを12チームずつとし、残りのチームをCブロックとする。ただし、男子の部は、参加チーム数により対応する。
- (2) ブロック別に予選リーグ戦を行う。その結果により各ブロックの順位決定戦を行う。但し、Cブロックは、参加チーム数により、予選の方法を変更する場合がある。
次年度は、各ブロックとも上位3チームと下位3チームを入れ替える。
- (3) 競技方法等は、大会当日に説明を行う。

4 選手登録

- (1) 選手構成は『男女混合』は男子2名以上女子2名以上、『女子』は女子4名以上とする。『男子』は女子1名の出場を認め、4名以上とする（審判補助員の都合からできる限り5人以上とするよう努めること）。
- (2) 監督は1名とし男女を問わない、選手を兼ねることが出来る。

5 大会規定

- (1) ルールは、本要項及び日本インディアカ協会競技規則による。
- (2) ネット高は、男女混合及び男子は2.15m、女子2.00mとする。
- (3) 審判及び補助員は参加者相互で行い、主、副審（各1名）、線審2名、得点係1名を選出する（試合を行っていないチームが行う）。
- (4) 運動できる服装（スポーツウエア等）で、ゼッケン等を着用すること（番号は重複しなければ自由とする）。
- (5) ゲーム中、ケガ等の理由により試合を棄権することとなったチームの得点は、その時点の点数までを有効とする（相手チームの得点はフルカウントとする）。この場合の棄権チームのセットカウントについては、その時点までの得セット数をカウントする。
また、試合開始前までに棄権するチームがあった場合、棄権チームの得セット数は0セット、得点は0点とする（相手チームはフルセット、フルカウント勝ちとする）。
- (6) 友好第一をモットーとし、疑義が生じた場合は審判長の裁定に従うものとする。
- (7) 参加チーム数によって競技方法等を変更する場合がある。
- (8) 使用済みのハネ等は配らない。
- (9) 組合せ抽選は事務局で行い、前回大会の実績によりクラス分けを行います。

第36回地域交流スポーツ大会

ソフトバレーボール

1 日時

令和5年2月5日（日）

開場・受付開始 8:30	代表者会議 8:45	開会式 9:00
--------------	------------	----------

2 会場

Aブロック：中之島体育館 Bブロック：北部体育館 Cブロック：南部体育館

※参加チーム数により会場が変更になる可能性があります。

※積雪により、駐車場が少なくなることが予想されますので、各自乗り合わせでおいで下さい。

3 競技方法

男性2人、女性2人の男女混合による4人制の大会とする。(ただし、女性3人又は女性4人も可とする。)

- ブロック別に予選リーグ戦を行う。その結果により順位決定トーナメント戦を行う。但し、Cブロックは、参加チーム数により、順位決定戦の方法を変更する場合がある。
次年度は各ブロックとも、上位3チームと下位3チームを入れ替える。
- 同率の場合は、次の順序で順位を決定する。
第1に、セット率
第2に、得失点率
第3に、その試合の登録メンバーのうち5名によるジャンケン
- 試合は、15点3セットマッチで行う。(ラリーポイント制)
- 女性2人以上は、常時試合に出場することとし、そのポジションは自由とする。
- サーブはフリーサーブ（1本）とする。
- 各チームとも、第1セットと第2セットは異なった選手により行うものとし、第3セットの出場選手はチームの自由選択とする。(第1セットで交代選手として出場した選手は第2セットに出場することができない。)

4 出場条件

次の区分により選手を出場させなければならない。(コート内の選手構成)

- 30歳～39歳（30歳代）の男性選手1人
- 30歳～39歳（30歳代）の女性選手1人
- 40歳以上の男性選手1人
- 40歳以上の女性選手1人

※ 以上の構成による合計4人が常時出場しなければならない。(年齢区分の上位のものが下位の区分として出場してもよい。また、男性選手の代わりに女性選手が出場する場合は、同じ年齢区分とする。)

※ 年齢は、令和5年4月1日の満年齢とする。

5 選手登録

監督1名及び選手。(選手の登録人数は制限しないが、登録されていない者の出場は認めない。)

6 大会規定

- (1) ルールは、本要項及び日本バレーボール協会ソフトバレーボール競技規則による。
- (2) コートの規格は13.4m×6.1m(バドミントンコート外側)、ネット高2.00m、使用球はソフトバレーボール専用球(ゴム製)とする。
- (3) 各コートとも相互審判制とし、主、副審(各1名)、線審2名、得点係1名、記録1名を選出する。各チームで電子ホイッスルを保持している場合は持参をお願いします。
- (4) 運動できる服装(スポーツウエア等)で、ゼッケン等を着用すること。(番号は重複しなければ自由とする。)
- (5) 各セットの選手交代は4回までとする。
- (6) 1セットにつき2回のタイムアウトをとることができる。(1回につき30秒)
- (7) ゲーム中、ケガ等の理由により試合を棄権することとなったチームの得点は、その時点の点数までを有効とする。(相手チームの得点はフルカウントとする。)この場合の棄権チームのセットカウントについては、その時点までの得セット数をカウントする。
また、試合開始前までに棄権するチームがあった場合、棄権チームの得セット数は0セット、得点は0点とする。(相手チームはフルセット、フルカウント勝ちとする)
- (8) 友好第一をモットーとし、疑義が生じた場合は審判長の裁定に従うものとする。
- (9) 参加チーム数によって競技方法等変更する場合がある。

第36回地域交流スポーツ大会

バドミントン

1 日時

令和5年2月5日（日）

開場・受付開始 8:15	代表者会議 8:45	競技開始 9:15
--------------	------------	-----------

※開会式は実施しません。競技開始前に、開会の挨拶を行い、開始します。

2 会場

A・Bブロック 市民体育館 Cブロック みしま体育館

※ 積雪により駐車場が少なくなることが予想されますので、各自乗り合わせておいでください。

3 競技方法

男女混合ダブルスによる団体対抗戦とする。

- (1) ブロック別（A～C）に予選リーグ戦を行う。その結果により、順位決定リーグ戦を行う。
次年度は各ブロックとも、上位4チームと下位4チームを入れ替える。
- (2) リーグ戦の順位は勝ち数により決定する。勝ち数が同数の場合には次の順序で順位を決定する。
第1に、団体戦の勝率
第2に、取得ゲーム率
第3に、代表者1名によるジャンケン
- (3) 試合順序は、①シニアミックスダブルス、②ミックスダブルス、③シニアミックスダブルス、④シニアミックスダブルス、⑤ミックスダブルスの順に行う。
- (4) 試合は、15点3ゲームマッチのラリーポイント制（デュースはなし）とする。
- (5) 予選リーグ戦は、5試合全部を行う。順位決定リーグ戦は3試合先取とし、勝敗決定後の試合は行わない。
- (6) 1試合に同一選手が2回以上出場することはできない。（男性5人、女性5人の10人制）

4 出場条件

- ・ミックスダブルスの年齢制限は設けないが、シニアミックスダブルスは、年齢の合計が70歳以上の選手を出場させなければならない。（男女別の年齢制限なし）

※年齢は、令和5年4月1日の満年齢とする。

5 選手登録

- ・監督1名及び選手。（選手の登録人数は制限しないが、登録されていない者の出場は認めない。）

6 大会規定

- (1) ルールは、本要項及び日本バドミントン協会競技規則による。
- (2) コートおよびネットの規格は、正規のものとする。
- (3) 審判は、原則として同ブロックで試合をしていないチームで行う。また、対戦中で試合に出ていない選手からも協力してもらおう。

- (4) オーダー表については、リーグ戦開始前にそのリーグ全ての試合について提出すること。
- (5) 大会使用球は、ニューオフィシャルとする。(予選リーグについては、各チーム持ち寄りとする。)
- (6) 選手の交代については、登録された選手同士であれば、試合ごとに自由に行ってよい。
- (7) 相手チームの承諾を得て選手の交代をすることができる。
- (8) 予選リーグ戦の勝敗決定後の試合は、相手チームの承諾を得て選手の交代をすることができる。
- (9) ゲーム中、ケガ等の理由により試合を棄権することとなったチームのゲームカウントについては、その時点までの取得ゲーム数をカウントする。
また、試合開始前までに棄権するチームがあった場合、棄権チームの取得ゲーム数は0ゲームとする。(相手チームはストレート勝ちとする)
- (10) 友好第一をモットーとし、疑義が生じた場合は審判長の裁定に従うものとする。
- (11) 参加チーム数によって競技方法等変更する場合がある。
- (12) 対戦中の選手以外のマスク着用を徹底する。試合前、整列時に全員のマスク着用を確認してから開始する。

第36回地域交流スポーツ大会

男女混合バレーボール

1 日時

令和5年2月19日（日）

開場・受付開始 8:30	代表者会議 8:45	開会式 9:00
--------------	------------	----------

2 会場

Aブロック：市民体育館 Bブロック：北部体育館

※ 積雪により駐車場が少なくなることが予想されますので、各自乗り合わせておいでください。

3 競技方法

男性3人・女性6人の男女混合による9人制の大会とする。

- (1) 予選リーグ及び決勝トーナメントを行う。試合は、21点3セットマッチで行う。ジュースなし。
- (2) 次年度は、今年度の参加チーム数により、ブロック編成方法・入替方法等を検討する。検討結果については、抽選会時に説明を行う。
- (3) 男性3人は、常時試合に出場することとし、そのポジションは後衛とする。また、アタックライン（4.5m）後方からのアタックは認められるが、着地のときにそれを踏んではならない。
- (4) アタックライン前方における男性のプレーで、相手コートに返すボールはアンダーハンドとする。男性によるセッターは認めない。
- (5) サーブは1本とし、男性はアンダーハンドサーブとする。
- (6) 女性選手の出場については年代別出場枠を設け、30歳以上の選手が常時3人以上出場（コート内人数）することとする。年齢は、令和5年4月1日の満年齢とする。

4 選手登録

- ・ 監督1名及び選手。（選手の登録人数は制限しないが、登録されていない者の出場は認めない。）
- ・ 18歳未満は除く。
- ・ 当日、会場及びベンチに入れる選手は18名までとする。

5 大会規定

- (1) ルールは、本要項及び日本バレーボール協会9人制競技規則による。
- (2) コートの規格は18m×9m、ネット高2.05m、使用球は4号とする。
- (3) 各コートとも相互審判制とし、主・副審（各1名）、線審4名を選出する。得点係は役員が行う。
- (4) 運動ができる服装（スポーツウェア等）で、ゼッケン等を着用すること。（番号は重複しなければ自由とする。）
- (5) 選手の交代については、登録された選手同士であれば自由とする。回数についてもこれを制限しない。
- (6) 1セットにつき2回のタイムアウトをとることができる。（1回につき30秒）
- (7) ゲーム中、ケガ等の理由により試合を棄権することとなったチームの得点は、その時点の点数ま

でを有効とする。(相手チームの得点はフルカウントとする。)この場合の棄権チームのセットカウントについては、その時点までの得セット数をカウントする。

また、試合開始前までに棄権するチームがあった場合、棄権チームの得セット数は0セット、得点は0点とする。(相手チームはフルセット、フルカウント勝ちとする)

- (8) 友好第一をモットーとし、疑義が生じた場合は審判長の裁定に従うものとする。
- (9) 参加チーム数によって競技方法等変更する場合がある。